



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月4日

上場会社名 ジャパンフーズ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2599 URL https://www.japanfoods.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細井 富夫  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 西田 健一 TEL 0475-35-2211  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	3,131	11.9	370	6.7	411	6.0	294	2.5
2023年3月期第1四半期	2,797	△10.2	347	△36.7	388	△32.8	287	△31.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 318百万円 (△9.5%) 2023年3月期第1四半期 352百万円 (△21.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	61.08	-
2023年3月期第1四半期	59.55	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	20,735	7,720	37.2
2023年3月期	20,871	7,490	35.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 7,720百万円 2023年3月期 7,490百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	10.00	-	17.00	27.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	10.00	-	17.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	6,470	8.7	1,140	36.9	1,260	29.8	920	29.3	190.76
通期	11,300	12.1	680	370.8	890	182.5	700	184.0	145.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	5,100,000株	2023年3月期	5,100,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	283,413株	2023年3月期	277,113株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	4,820,427株	2023年3月期1Q	4,822,887株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての内容等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け変更による行動制限の緩和や賃上げによる個人消費の回復に加え、インバウンド需要の回復により、経済活動の正常化が進む一方で、円安や資源高に起因した物価高は継続しており、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

国内飲料業界につきましては、小売価格の改定や物価高による消費者の買い控えの影響に加え、猛暑日が続いた前期反動により、業界全体の販売数量は、前年同期比3%減(飲料総研調べ)となりました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は3,131百万円(前年同期比11.9%増)、営業利益は370百万円(前年同期比6.7%増)、経常利益は411百万円(前年同期比6.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は294百万円(前年同期比2.5%増)となりました。

当社グループでは、「ふ・け・か(防ぐ・削る・稼ぐ)」を更に進化させた「品質経営」を全社をあげて推進し、製品・サービスと業務プロセスの品質を高め、無形資産の最大活用に伴うあらゆる生産性の向上、新製品の積極受注や新たな販売領域の創出により、収益を最大化し、財務体質の改善に努めてまいりました。また、サステナビリティに関する重要課題を設定し、その達成により、経済価値と社会価値を両立させた「100年企業」を引き続き目指してまいります。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

#### (国内飲料受託製造事業)

国内飲料受託製造事業につきましては、消費者の買い控えによる業界全体の販売数量の減少がありましたが、新製品の積極受注と新たな販売領域の拡大に努めたことにより、当第1四半期連結累計期間における受託製造数は11,499千ケース(前年同期比3.9%増)となりました。また、一部製造ラインでのオーバーホール実施や原材料費の高騰等による原価増加がありましたが、前期の有形固定資産の耐用年数変更に伴う減価償却費の減少を含む生産性向上によるコスト改善に努めたことにより、当第1四半期連結累計期間におけるセグメント利益は379百万円(前年同期比14.4%増)となりました。

#### (海外飲料受託製造事業)

海外飲料受託製造事業(中国、連結対象期間:2023年1月から3月期)につきましては、中国政府が「ゼロコロナ」政策を撤廃したことによる人流回復により、春節明け以降の受注が好調に推移したものの、年明けに新型コロナウイルス感染症の影響で受注が一時低迷したことにより、セグメント利益は28百万円(前年同期比41.9%減)となりました。

#### (その他の事業)

水宅配事業及び水宅配フランチャイズ事業等につきましては、新規加盟店の立ち上げの進捗の遅れや、前年10月にウォーターサーバーの価格改定を行った影響により、販売が低迷したことで、セグメント利益は4百万円(前年同期比53.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、4,243百万円となり、前連結会計年度末に比べて127百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金、売掛金が減少したものの、電子記録債権が増加したことによるものであります。

固定資産は、16,492百万円となり、前連結会計年度末に比べて263百万円減少いたしました。これは主に、固定資産の減価償却によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、3,736百万円となり、前連結会計年度末に比べて2百万円増加いたしました。

固定負債は、9,278百万円となり、前連結会計年度末に比べて368百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、7,720百万円となり、前連結会計年度末に比べて229百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想については、2023年5月9日に公表しました予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	973,325	468,187
電子記録債権	843,334	1,606,883
売掛金	1,800,598	1,720,306
商品及び製品	183,421	129,079
原材料及び貯蔵品	195,627	209,903
その他	119,783	108,733
流動資産合計	4,116,091	4,243,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,686,601	15,689,881
減価償却累計額	△8,196,545	△8,325,920
建物及び構築物 (純額)	7,490,055	7,363,961
機械装置及び運搬具	29,308,822	29,319,759
減価償却累計額	△23,589,451	△23,742,791
機械装置及び運搬具 (純額)	5,719,370	5,576,968
工具、器具及び備品	970,794	924,682
減価償却累計額	△814,287	△779,808
工具、器具及び備品 (純額)	156,506	144,873
土地	484,898	484,898
リース資産	589,328	589,328
減価償却累計額	△162,674	△178,788
リース資産 (純額)	426,653	410,539
建設仮勘定	19,310	20,328
有形固定資産合計	14,296,795	14,001,569
無形固定資産	415,296	395,511
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	27,672	29,067
その他	2,016,111	2,066,564
投資その他の資産合計	2,043,783	2,095,631
固定資産合計	16,755,874	16,492,712
資産合計	20,871,966	20,735,806

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	776,080	1,042,753
短期借入金	500,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,350,864	1,350,864
リース債務	86,812	88,598
未払金	825,875	884,423
未払法人税等	45,876	129,224
賞与引当金	46,647	69,491
役員賞与引当金	4,581	5,765
その他	97,267	165,683
流動負債合計	3,734,005	3,736,805
固定負債		
長期借入金	8,309,410	7,962,169
リース債務	284,305	261,488
固定資産撤去費用引当金	396,000	396,000
資産除去債務	657,285	658,403
その他	26	23
固定負債合計	9,647,027	9,278,084
負債合計	13,381,033	13,014,890
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	628,800	628,800
資本剰余金	272,400	272,400
利益剰余金	6,357,472	6,569,906
自己株式	△264,624	△271,601
株主資本合計	6,994,048	7,199,505
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	431,466	456,948
退職給付に係る調整累計額	65,417	64,462
その他の包括利益累計額合計	496,884	521,410
純資産合計	7,490,932	7,720,915
負債純資産合計	20,871,966	20,735,806

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,797,812	3,131,456
売上原価	1,963,745	2,255,702
売上総利益	834,067	875,753
販売費及び一般管理費	486,399	504,901
営業利益	347,667	370,852
営業外収益		
受取利息	9	18
持分法による投資利益	56,585	30,839
補助金収入	—	18,240
その他	7,671	9,946
営業外収益合計	64,266	59,044
営業外費用		
支払利息	20,594	17,568
その他	3,325	1,210
営業外費用合計	23,920	18,778
経常利益	388,014	411,118
税金等調整前四半期純利益	388,014	411,118
法人税等	100,817	116,695
四半期純利益	287,196	294,423
親会社株主に帰属する四半期純利益	287,196	294,423



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	287,196	294,423
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△3,841	△955
持分法適用会社に対する持分相当額	69,079	25,481
その他の包括利益合計	65,237	24,526
四半期包括利益	352,434	318,949
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	352,434	318,949

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注4)
	国内飲料 受託製造	海外飲料 受託製造 (注1)	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	2,765,268	—	2,765,268	32,543	2,797,812	—	2,797,812
外部顧客への売上高	2,765,268	—	2,765,268	32,543	2,797,812	—	2,797,812
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5	—	5	383	389	△389	—
計	2,765,274	—	2,765,274	32,926	2,798,201	△389	2,797,812
セグメント利益	332,167	48,788	380,955	8,838	389,793	△1,779	388,014

(注) 1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用会社で構成されております。

2. 「その他」の区分は、水宅配事業、水宅配フランチャイズ事業等を含んでおります。

3. セグメント利益の調整額△1,779千円は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去等であります。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注4)
	国内飲料 受託製造	海外飲料 受託製造 (注1)	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	3,096,924	—	3,096,924	34,531	3,131,456	—	3,131,456
外部顧客への売上高	3,096,924	—	3,096,924	34,531	3,131,456	—	3,131,456
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24	—	24	380	404	△404	—
計	3,096,949	—	3,096,949	34,912	3,131,861	△404	3,131,456
セグメント利益	379,874	28,360	408,234	4,135	412,370	△1,251	411,118

- (注) 1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用会社で構成されております。  
 2. 「その他」の区分は、水宅配事業、水宅配フランチャイズ事業等を含んでおります。  
 3. セグメント利益の調整額△1,251千円は、関係会社からの受取配当金の消去等であります。  
 4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。